

みなしご通信



宮崎犬一斉手術 半日で80匹

宮崎で活動する咲桃虎の山下香織さんから犬多頭の相談を受け、緊急性があると判断。『医療費は全額私らが負担するから、避妊去勢を』。早速、獣医さんを手配しました。山口先生に責任者として来ていただくとして他にも頼まねば：出張費を払う以上は私たちの意向も汲んでもらいたく、



★手術がキレイで早く★過酷な状況にも笑顔で耐えてくれ、なおかつ★汚れた犬にもやさしく接してくれる先生（野良猫や汚れた犬をイヤがる獣医は多い）。

結局、きもと動物病院の本本院長、開業ホヤホヤのいなば動物病院の稲葉院長と奥さんの日下部（旧姓）先生に。ありがたいことに皆さん快諾♪3名は前日は20時台の飛行機で東京へ帰らなければ翌日の診療に差し支えるってんで、何があっても時間内に終わらせねばなりません。

これだけの犬⇒写真上⇒を医療もかけないで飼える人は普通じゃないでしょう。やはりこのオヤジも例外ではなくいろいろと性格に問題があつて話が二転三転

下劣な繁殖屋

血統も読めないくせに金儲けで動物を繁殖販売するズブの素人を私は「繁殖屋」と呼びます。下劣なこいつらと、個体の持つ血統を後世に残そうとまじめに取り組まれている「ブリーダー」とは本質がまったく違うので、きちんと区別すべきです。本物のブリーダーは生まれたてを販売しません。

繁殖屋から助け出されたヨーキーが栃木で不妊手術にやって来ました⇒写真。メスの成猫よりちっちゃい体重1・9キロ。こんな子に出産させようと思うか？ やっぱり左右に乳腺種。どの繁殖屋も乳腺種は無視。お約束で歯も汚い。クソ腹が立つ！健康第一のブリーダーは違います。うちでは小型犬の歯は定期的にクリーニングしています。



するも、山下さんの頑張りでなんとか決行。時間ロスを避けるため捕まりやすい



子から手術します。ちばわん田中さんが保定して山口先生が麻酔、岡山形式で手術台は人数の倍。先生が次々移動します⇒写真上。

犬たちは全頭栄養状態が悪く疥癬にマラセチアノミもシラミもいました。当然フィラリアは陽性でガリガリの子が多く、中型雑種なのに体重が4・2キロとか5・6キロとか（小型犬の方が重いし）。10キロ1000円程度の安価なフードを食べているから歯石がべったり。中型雑種は歯が強いのに残念です：もちろん

ん全頭キレイにしました！ほとんどの子が同じような顔で妙に体が小さい：ってことは近親バンバンですね。年老いた子は麻酔が厳しく手術はしませんでした。予定通り、18時には年寄り犬以外80匹全頭手術し終えました。今後、犬猫みなしご救援隊からこの83匹の犬たちにフード支援をしていくことに。疥癬&マラセチアノミ&シラミで極度の栄養失調状態の子たちが半年後どんなにキレイになっていくか楽しみです。皆さまも乞うご期待♪

乳飲み子増加

4月中旬は乳飲み子の季節。広島に帰る直前に「乳飲み子は何匹おる？」とうちの者に尋ねてみたところ「40〜50匹はいると思います！」とのことでした。

広島に帰って乳飲み子エリアに行くと、あっちにもこっちにもキャリーがあつてその数25個。1つのキャリーに4〜5匹入っているとしたらザツクリ100匹いる計算。乳飲み子を育てるためにミルクを飲ませる者、補液をする者、薬を飲ませる者、オシッコをさせる者、汚れたお尻を洗う者、みんなで手分けして、ていねいにいていねいに、できるだけ多くの命を育てます。

『これをすれば間違いない』そんな完璧な子育てなんてありません。どんなに頑張つて手を尽くしても弱い子猫は死にます。センターに持ちこまれうちに来るまでの間に弱りきつてしまう子もたくさんいます。その子たちを「なんとか」「なんとか」と思い、うちの者たちはこれから晩秋まで絶え間なく寝る間も惜しんで子育てをします。誰のためでもなく誰に頼まれたわけでもなく、うちの者たちは黙々と乳飲み子を育てます。なぜならそれが自分のしたいことだから。



ケージレスト

ありませぬ。どんなに頑張つて手を尽くしても弱い子猫は死にます。センターに持ちこまれうちに来るまでの間に弱りきつてしまう子もたくさんいます。その子たちを「なんとか」「なんとか」と思い、うちの者たちはこれから晩秋まで絶え間なく寝る間も惜しんで子育てをします。誰のためでもなく誰に頼まれたわけでもなく、うちの者たちは黙々と乳飲み子を育てます。なぜならそれが自分のしたいことだから。

うちは終生の子が多いので何のしつけもしていません。ええんです犬は犬らしく生きていきやう。だけどケージレストは全員できます。扉を開けて名前を呼ぶと、みごとにまでケージに入ります。災害時にケージレストは必須なので皆さまもこれだけは教えてください。



を与えます。ケージレストをしたことに対するごほうびです。ケージに入ることは良いことでほめてもらえるし、おいしいオヤツがもらえる…って思えば犬は喜んでケージに入ります。ですが、ケージの中にオヤツを置いて犬が入ったら扉を閉めるつてのは間違いです！それだと詐欺です。「扉を閉められた！だまされた！もう二度とケージになんか入るか！」と犬は思います。

⇒4月29日、栃木拠点
は今日も晴天♪1年で最も快適な季節がやって来ました。水点下の冬を乗り切つた猫たちも過ごしやすそうです。



⇒私には息がぴったり合う髪の毛ボサボサのこの男が必須アイテムです(笑)

家は建てるわ車は運転するわ猫の捕獲は手伝うわ犬に咬まれてくれるわ、よく働きます&非常に使えます！いいですか皆さん、男は顔じゃありません。男の価値はどれだけ我慢できるかによって決まるのです！私はこの価値の高い男と頻繁に栃木―広島間1000キロ、丸2日のバスの旅に出ます。そしてバス内で平均5回はケンカします。

5・6月予定

5月28日||ロンドンへ
出発||6月1日まで取材・
上映会・保護施設訪問||2
日||羽田着||3日||埼玉県
鴻巣「キミの手のなかの命」
演劇2部&トークショー||
10日||那珂川町TNR||
11日||栃木拠点TNR

NPO法人(特定非営利活動法人)
犬猫みなしご救援隊
www.minashigo.jp

犬猫みなしご救援隊
〒731-0234
広島県広島市安佐北区可部町大字今井田690-2
TEL : 082-812-3745 FAX : 082-815-2711

みなしご通信のバックナンバーは、公式ページ
(http://www.minashigo.jp/newpaper/index.html)に掲載しております。

スマホをかざすだけで募金ができる

かざして募金

JAPAN GIVING

ソフトバンクの「かざして募金」、ジャパングIVINGで寄付ができます。
(https://japangiving.jp/supports/1281) 皆さまからのご支援、よろしくお願いたします。